

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月31日

上場会社名 株式会社KSK 上場取引所 東
 コード番号 9687 URL <https://www.ksk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牧野 信之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 川辺 恭輔 TEL 042-378-1100
 四半期報告書提出予定日 2023年8月4日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	5,118	6.1	364	△27.1	381	△25.7	274	△20.9
2023年3月期第1四半期	4,824	9.6	499	27.9	514	27.4	346	33.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 334百万円 (0.3%) 2023年3月期第1四半期 333百万円 (6.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	45.89	44.79
2023年3月期第1四半期	58.10	56.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	19,362	14,652	74.6
2023年3月期	20,173	14,793	72.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 14,439百万円 2023年3月期 14,581百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	0.00	—	86.00	86.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益		1株当たり 四半期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,900	7.6	2,260	1.6	2,320	1.2	1,710	7.6	286.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	7,636,368株	2023年3月期	7,636,368株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,661,605株	2023年3月期	1,663,605株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	5,973,247株	2023年3月期1Q	5,966,480株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に変更され、社会経済活動の正常化が進み、持ち直しの動きが強まりつつあります。一方、ウクライナ情勢の長期化、東アジアの地政学リスクの高まり等に伴う、エネルギー・原材料価格の上昇に加え、世界的な金融引き締めを背景とした景気後退の懸念等、景気の先行きは依然として不透明かつ流動的な状況が続くものと思われれます。

当社グループが属する情報サービス産業界におきましては、行政のデジタル化や民間企業の事業改革に伴うDX（デジタル・トランスフォーメーション）や5G、IoT等に関連する市場の拡大に加え、ハードウェアとソフトウェアの融合など、ダイナミックに市場が変化しております。また「標的型攻撃」に代表されるサイバー攻撃への防衛策等、情報セキュリティ対策の重要性も一層高まっております。

このような環境の中、当社グループでは変化が激しい市場において柔軟かつ的確に対応できるよう、新卒新入社員に対し5ヶ月にわたる基礎教育を実施する等、人材育成、早期戦力化に向けた成長投資を積極的に行っております。また、これら人的投資によって培われた高い技術力をもって提供する付加価値の高いサービスにより、利益率の向上に努めてまいりました。さらに、持続的な事業発展には欠かせない新卒社員等の採用活動につきましても積極的に推進しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,118百万円で前年同期比294百万円（同6.1%増）の増収となりました。利益面では、一部プロジェクトの収益改善や、稼働率の向上等により、売上総利益は1,146百万円で前年同期比39百万円（同3.6%増）の増益となりました。一方、販売費及び一般管理費のうち、採用活動や研修・教育、エンゲージメント向上等の人的資本拡充に向けた積極投資が前年同期比124百万円増加（同59.8%増）したこと等から、営業利益は364百万円で前年同期比135百万円の減少（同27.1%減）となりました。また、経常利益は381百万円で前年同期比132百万円の減少（同25.7%減）となり、賃上げ税制の適用申請を行ったことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は274百万円で前年同期比72百万円の減少（同20.9%減）となりました。なお、同期業績予想につきましては売上高・利益とも前期比増収・増益を見込んでおり、変更はございません。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績は次のとおりであります。

(イ) システムコア事業

今後成長が期待されるイメージセンサーなどの半導体分野並びに組込ソフトウェア開発の受注が伸長しております。通信機器部品の機構設計、医療装置の設計開発業務に関しても引き続き堅調に推移していること等から、売上高は922百万円（前年同期比2.3%増）、セグメント利益は242百万円（前年同期比4.6%増）となりました。

(ロ) ITソリューション事業

スマートデバイス検証サービスや自社開発したパッケージソフトウェアの受注が引き続き伸長しております。その他システム開発、モバイルアプリ開発案件も契約条件の改善が進み、堅調に推移していることから、売上高は1,208百万円（前年同期比6.2%増）、セグメント利益は231百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

(ハ) ネットワークサービス事業

ネットワーク新規構築や運用・保守業務、情報セキュリティ関連など、企業や官公庁等の旺盛な需要に対し、受注機会を的確に捉え対応できるよう積極的に人材投資を行っております。その結果、売上高は2,987百万円（前年同期比7.3%増）となりました。一方、人材確保のための採用活動が順調に進み、新卒新入社員に対する基礎教育等、持続的成長に向けた投資が増加したこと等から、セグメント利益は539百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は11,101百万円となり、前連結会計年度末に比べ632百万円減少いたしました。これは主に、有価証券が100百万円増加した一方で、受取手形、売掛金及び契約資産が783百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は8,260百万円となり、前連結会計年度末に比べ178百万円減少いたしました。これは主に、投資有価証券が206百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は19,362百万円となり、前連結会計年度末に比べ810百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は2,853百万円となり、前連結会計年度末に比べ701百万円減少いたしました。これは主に、流動負債のその他に含まれる預り金が317百万円増加した一方で、賞与引当金が971百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は1,856百万円となり、前連結会計年度末に比べ31百万円増加いたしました。これは主に、退職給付に係る負債が30百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は4,709百万円となり、前連結会計年度末に比べ669百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は14,652百万円となり、前連結会計年度末に比べ140百万円減少いたしました。これは利益剰余金が、親会社株主に帰属する四半期純利益により274百万円増加する一方で、配当の支払により477百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年4月28日付「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,707	4,761
受取手形、売掛金及び契約資産	4,736	3,952
有価証券	2,101	2,201
原材料及び貯蔵品	0	0
その他	189	186
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	11,734	11,101
固定資産		
有形固定資産	567	621
無形固定資産	93	90
投資その他の資産		
投資有価証券	6,406	6,200
その他	1,371	1,348
投資その他の資産合計	7,777	7,548
固定資産合計	8,439	8,260
資産合計	20,173	19,362
負債の部		
流動負債		
買掛金	239	248
未払法人税等	360	126
賞与引当金	1,744	772
工事損失引当金	0	1
その他	1,210	1,703
流動負債合計	3,555	2,853
固定負債		
退職給付に係る負債	1,572	1,602
資産除去債務	63	65
その他	188	188
固定負債合計	1,824	1,856
負債合計	5,379	4,709
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,448	1,448
資本剰余金	1,670	1,670
利益剰余金	12,471	12,267
自己株式	△1,166	△1,165
株主資本合計	14,423	14,221
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	324	395
退職給付に係る調整累計額	△167	△177
その他の包括利益累計額合計	157	217
新株予約権	206	206
非支配株主持分	5	6
純資産合計	14,793	14,652
負債純資産合計	20,173	19,362

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	4,824	5,118
売上原価	3,717	3,972
売上総利益	1,106	1,146
販売費及び一般管理費	607	782
営業利益	499	364
営業外収益		
受取利息	9	11
受取配当金	4	5
その他	0	0
営業外収益合計	14	17
経常利益	514	381
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	514	381
法人税等	166	107
四半期純利益	347	274
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	346	274

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	347	274
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21	70
退職給付に係る調整額	8	△10
その他の包括利益合計	△13	60
四半期包括利益	333	334
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	333	334
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積り実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（2022年4月1日から2022年6月30日まで）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	システムコア事業	ITソリューション事業	ネットワークサービス事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	901	1,138	2,784	4,824
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1	0	1
計	901	1,139	2,784	4,825
セグメント利益	231	228	540	1,000

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,000
セグメント間取引消去	29
全社費用（注）	△530
四半期連結損益計算書の営業利益	499

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

II 当第1四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年6月30日まで）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	システムコア事業	ITソリューション事業	ネットワークサービス事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	922	1,208	2,987	5,118
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1	0	1
計	922	1,210	2,988	5,120
セグメント利益	242	231	539	1,013

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,013
セグメント間取引消去	28
全社費用（注）	△678
四半期連結損益計算書の営業利益	364

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。